

石淵ダムニュース

平成24年6月19日
第25号



石淵・胆沢ダム合同イベント開催!

石淵ダムでは今年も「森と湖に親しむ旬間」に合わせ、ダムに親しみながら楽しく学べるイベント「石淵ダム・胆沢ダムふれあい祭」を7月28日(土)に開催いたします。

今年は、石淵ダムがその役目を終える特別な年でもあるため、より多くの方にお越しいただきたいと思い、石淵ダム・胆沢ダム・つぶ沼・胆沢ダム学習館の各会場間でシャトルバスを運行し、各イベントをご自由に廻っていただけるようにしました。

各会場では、石淵湖を船で巡視する「貯水池巡視体験」や、もうすぐ完成する胆沢ダムを間近で見ることが出来る「胆沢ダム天端ウォーク」、楽しく森林の役割を学ぶことが出来る「森林教室」などのイベントを行う予定です。特にご好評いただいている貯水池巡視体験においては、少しでも多くの方に貴重な体験をしていただきたく、募集人数を例年より倍の先着50名といたしました。

イベントはどなたでも参加できますので、石淵ダム周辺の自然豊かな景色と貴重な体験を夏の思い出のひとつにはいかがでしょうか?

なお、イベントに関する詳しい情報は、詳細が決定し次第、「北上川ダム統合管理事務所ホームページ」や「広報おうしゅう」などにてお知らせいたします。

北上川ダム統合管理事務所ホームページ

アドレス: <http://www.thr.mlit.go.jp/kitakato/>



貯水池巡視体験



胆沢ダム天端ウォーク

今年の融雪放流を終了しました

石淵ダムでは融雪によるダム放流を4月13日より行っておりましたが、流入量が減少したことから5月27日16時30分をもって終了しました。昨年と比べると7日程度早い終了となりました。

また今年も、5月3日から4日にかけての降雨の影響により、融雪期においては過去最大規模となる最大400m³/s以上の流入量も記録しました。

石淵ダムでは、これから本格的な出水期(7~9月)を迎えます。降雨等によりダムへの流入量が増加する場合には、ダムからの放流を実施することがありますので胆沢川周辺に近づく際は注意してください。



5月4日早朝の放流状況

石淵ダムの記録 (第5回)

今年の9月末で管理を終える予定である石淵ダムのこれまでの歴史を連載で振り返っています。第5回は、完成からの約60年の間に起きた主な出来事を紹介したいと思います。

昭和28年 6月30日	石淵堰堤竣工式(概成)
昭和28年 12月22日	貯水開始
昭和29年 6月16日	石淵堰堤管理所設置
昭和50年 1月 1日	石淵ダム管理支所に組織変更
昭和61年 6月27日	直下型地震(震度5)
昭和63年 8月29日	前線による洪水
平成 2年 9月20日	台風19号による洪水
平成20年 6月14日	岩手・宮城内陸地震(震度6強)
平成23年 3月11日	東日本大震災(震度5強)

S28.6.30 石淵堰堤竣工

延べ181万人の人力、約13億(当時の金額)の費用を投じ、8年の歳月をかけて完成しました。終戦直後ということもあり、資材・労働力等の確保には困難を要しました。

S63.8.29 前線による洪水

前線による降雨の影響で、最大流入量1,078m³/sを記録する石淵ダム管理開始以来最大規模の洪水対応となりました。

H20.6.14 岩手・宮城内陸地震

石淵ダムでは、何度か大規模な地震に見舞われていますが、中でも「岩手・宮城内陸地震」は震源地が近かったこともあり、ダムやその周辺に大きな被害をもたらしました。

その後、様々な調査や復旧工事、観測機器の設置を行い、ダム運用に影響が無いことが確認できました。地震に対する観測は現在でも常時続けています。

この他にも、数度の洪水や渇水、地震などがありました。各関係機関と連携しながら、石淵ダムはその役目を果たしてきました。また、イベントや見学会などを通して、地域の方々と共に歴史を歩んでいくことが出来ました。

歴史的土木構造物

石淵ダムも昭和28年竣工した日本初のロックフィルダムという歴史的な土木構造物ですが、ダムの周辺には他にも歴史的な土木構造物が残っています。



若柳橋

～若柳橋～

石淵ダムのすぐ下流に架かる昭和39年に竣工した橋長106m、幅員4.6mの上路式リブアーチ橋であり、古くから林道橋として利用されてきました。橋自体にも歴史的な趣があり、周辺の自然とも調和して、美しい景観となっています。(現在は通行止めとなっているため利用することはできません)

～猿岩隧道～

石淵ダム上流の右岸側にある素掘りトンネルで、当時周辺に住んでいた方は勿論、最近では胆沢ダム建設の際に工事用道路としても使われました。内部は素掘りのため岩肌のままであり、強固な岩盤を少しずつ掘り進んだであろう当時の苦労が伺えます。(こちらも隧道を含めた右岸側道路全体が関係車両以外通行止めとなっているため利用することはできません)



猿岩隧道 外観



猿岩隧道 内部

胆沢平野の安全と暮らしを支える「石淵ダム」

〒023-0403

奥州市胆沢区若柳字尿前1-9
北上川ダム統管理事務所
石淵ダム管理支所

TEL 0197-49-2211
FAX 0197-49-2255